

UMECO事業に係る改善点について（案）

資料2-1		現 状	改善点
U M E C O 登 録 団 体	※1 Q12の回答：地域と交流する機会	年1回、UMECO主催の新春交流会で自治会連合会長と市民活動団体が交流する機会が設けられている。	①新春交流会の内容の見直し ②新たな交流機会の検討 例：地域コミュニティ組織の実務担当者や地区公民館との交流
	※2 Q12の回答：地域への紹介	UMECOが作成した市民活動登録団体名簿やUMECOだよりを単位自治会長に配布している。	①登録名簿の内容・配布先の見直し ②UMECOだよりの内容・配布先の見直し ③新たな情報発信の検討 例：団体による地域での出前講座
	※3 Q13の回答：団体のことを地域が正しく知らない	地域コミュニティ組織へのアンケートQ7の回答のとおり、どのような団体があるのかわからないという方が多い。	効果的な情報発信の検討
	※4 Q13の回答：地域のニーズが分からない	地域のニーズに係る情報を集約したものはない。	①地域ニーズに係る情報の集約及び活用について検討 例：地域ニーズ一覧表の配布 例：地域と団体の協働事業を募集 ②新たな交流機会の検討
市 内 N P O 法 人	※5 Q12の回答：資金支援	本市の市民活動団体への資金支援としては、市民活動応援補助金制度がある。	地域と団体の連携促進の視点から資金支援の可能性について検討
	※6 Q15「どのようなメリットがあればUMECOに登録するか」の回答	市内NPO法人のうち63団体がUMECOに登録していない。（令和元年11月現在）	①市内NPO法人に向けたUMECO事業及びそのメリットの周知 例：UMECOのパンフレットの内容の見直し（事業を記載する） ②UMECOの各種事業の充実
地 域 コ ミ ュ ニ ティ 組 織	※7 Q7の回答：どのような団体があるのかわからない	UMECOが作成した市民活動団体登録名簿やUMECOだよりを単位自治会長に配布している。	効果的な情報発信の検討
	※8 Q10の回答：相談体制の強化	UMECOが相談業務を行っている。また、令和元年度から地域のまちづくり委員会等に出向いてUMECO事業の説明をしている。	①相談しやすい体制の整備 ②UMECOの役割のさらなる周知
その他		UMECOが団体登録更新手続き（団体の来館による書類提出）の際に活動状況等を把握することとしているが、実際には活動状況等を十分に把握することが難しい。	①団体登録更新手続きの見直し ②UMECO登録団体の活動状況等に関する定期的なアンケートについて検討